

国際センター担当事業

外国人留学生への指導・相談関連

本学に在籍中の留学生だけでなく、留学生の家族、外国人研究者および学外の徳島大学入学希望する留学生を対象とした指導・相談を、常三島地区の「国際センター・国際課」と蔵本地区の「国際交流室・国際課蔵本分室」の二か所で行っている。常三島地区では常時相談対応が可能となっている。蔵本地区では事務職員1名が常時対応にあたり、加えて金曜日午後に教員1名が協力して対応にあたっている。面談、電話、メールなどの形式で中国語、英語、韓国語、ベトナム語の四ヶ国語で対応できる体制が整っており、メンタルヘルスに関するカウンセリングが必要な場合は、キャンパスライフ健康支援センター及び専門医と連携することで対応している。

相談内容で最も多いのは、一般的な進学・修学、授業料・奨学金、住居、生活、日本での就職などであるが、他機関・学内関係部局及び関係者と連携しながら対応しないと解決できない内容（例えば、窃盗事件、交通事故、家賃未納（不納）、不動産のトラブル、メンタルヘルスなどに関するもの）もあり、これら比較的複雑な相談に対しても数件対応している。

● 新入留学生に対するガイダンス



新入留学生ガイダンスは、本学に入学した留学生に対し、修学・生活に関する指導を行い、留学生活の円滑化を図ることを目的として、年2回（前期及び後期）常三島・蔵本キャンパスで開催しているものである。ガイダンスでは、国際センター教員から、学生生活や日本での日常生活に関する注意事項につ



て説明するとともに、徳島中央警察署から講師を招き、防災や交通安全などについて解説して頂いた。特に、近い将来必ず発生するとされている南海トラフ巨大地震への備えとして、緊急地震速報の内容や地震発生の際の避難方法について詳しく説明して頂き、学生は真剣な表情で耳を傾けていた。さらに、学生は災害時に避難スキルの練習もできた。ガイダンス終了後には、徳島地域留学生交流推進協議会の関係機関から寄付していただいた食料品や日用品等を希望者に配付した。

前期ガイダンス：4月25日（木）に常三島地区、5月9日（木）に蔵本地区で開催。計25名が参加。

後期ガイダンス：10月18日（金）に常三島地区、10月24日（木）に蔵本地区で開催。計51名が参加。

● 留学生のための就職支援

・ 留学生のための就職支援セミナー

今年度は「留学生のための就職支援セミナー」というタイトルで10回セミナーを行った。参加合計人数は81名。開催した日付、タイトル、参加人数は以下のとおり。



- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| 第1回：5月10日（金） | 18:00～19:30 「日本の就活を学ぼう」 |
| | 参加人数：16名 |
| 第2回：6月18日（火） | 12:00～12:50 「インターンシップについて学ぼう」 |
| | 参加人数：9名 |
| 第3回：6月21日（金） | 12:00～12:50 「グループディスカッションの準備をしよう」 |
| | 参加人数：2名 |
| 第4回：6月28日（金） | 12:00～12:50 「グループディスカッションの復習をしよう」 |
| | 参加人数：7名 |
| 第5回：7月4日（木） | 12:00～12:50 「個人面接の復習&対策をしよう」 |
| | 参加人数：2名 |
| 第6回：7月11日（木） | 12:00～12:50 「ビジネスマナーの基本を学ぼう」 |
| | 参加人数：1名 |

- 第7回：10月21日（月） 18:00～19:30「就職サイトの使い方」
参加人数：8名
- 第8回：11月15日（金） 18:00～19:00「エントリーシートの書き方」
参加人数：2名
- 第9回：12月13日（金） 18:00～19:30「日本で働くための在留資格とこれからの就活」
参加人数：18名（学内留学生14名、学外留学生1名、学外関係者3名）
- 第10回：12月20日（金） 18:00～19:30「先輩留学生から就職体験を聞こう」
参加人数：16名（学内留学生13名、学外留学生2名、学外関係者1名）

・ 留学生共同サポートセンターとくしま

今年度7月から、県内高等教育機関と徳島県が連携し、「留学生共同サポートセンターとくしま」事業が開始された。留学生のための就職支援として以下のイベントを共催して実施した。

外国人留学生対象の就職支援セミナー

開催日：12月13日（金） *上記第9回セミナーを参照

開催日：12月20日（金） *上記第10回セミナーを参照

外国人留学生を対象とした、県内企業のジョブフェア&交流会

日時：2020年1月22日（水）18:00～20:00

場所：徳島大学フューチャーセンター A.BA

参加人数：26名（学内留学生25名、学外留学生1名）

外国人留学生を対象とした、県内企業見学バスツアー

日時：3月3日（火）12:30～17:00 徳島駅発着

訪問先企業：大塚テクノ株式会社、四国化工機株式会社

* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

のべ107名の留学生らが参加し、日本での就職に必要な支援を提供することができた。留学生の日本企業就職への関心は年々高まっているが、日本の就職活動のシステムをよく知らないために、日本人学生に比べて後れを取ってしまうことがある。国際センターでは、日本での就職を希望する留学生に必要な情報を得られる機会を設け、安心して就職活動を行えるよう支援していきたいと考えている。

● 留学生受け入れ及び支援に関する活動

渡日前入学許可制度

2015年度にベトナムドンズー日本語学校（ホーチミン市）と協定を結び、徳島大学の学部への入学を目的とする「渡日前入学許可制度」を創設した。本制度はドンズー日本語学校からの推進を受け、書類審査、遠隔面接などを経て入学を許可するものであり、受験者の入学前来日が不要となる。本制度で入学が許可された留学生に対しては、検定料・入学料・授業料免除と初年度の奨学金（288,000円/6ヵ月）を支給する。また、対象留学生の日本語力を強化するため、入学前に本学で半年間の日本語等予備教育を実施する。留学生の受け入れ部局は理工学部と生物資源産業学部に加え、2018年度には新たに総合科学部が加わった。

本制度の第一期留学生の2名は2016年10月に来日し半年間の日本語予備教育を終え、翌年4月には理工学部と生物資源産業学部へそれぞれ入学した。第二期留学生の3名は2017年10月に来日し半年間の日本語等予備教育を終え、翌年4月には理工学部（2名）と生物資源産業学部（1名）へ入学した。2018年10月には第三期生の3名が本学での日本語等予備教育を開始し、翌年の4月に理工学部（2名）と生物資源産業学部（1名）に入学した。また、2018年に新たに韓国でも渡日前入学許可制度による入学試験を実施した。2019年4月に2名の学生が理工学部に入学者、同年10月にはまた別の2名の学生が来日し、本学での日本語等予備教育を開始した。2020年4月には、2019年10月に来日した2名に加え、8名の韓国入学者が生物資源産業学部、理工学部に入学者を予定している。

	学生数	来日	入学	内訳
第一期	2	2016年10月	2017年4月	理工学部（1名） 生物資源産業学部（1名）

第二期	3	2017年10月	2018年4月	理工学部(2名) 生物資源産業学部(1名)
第三期	3	2018年10月	2019年4月	理工学部(1名) 生物資源産業学部(2名)
第四期	2	2019年4月	2019年4月	理工学部(2名)
	2	2019年10月	2020年4月(予定)	生物資源産業学部(2名)
第五期	8	2020年4月(予定)	2020年4月(予定)	生物資源産業学部(1名) 理工学部(7名)

主な活動

- 4月 新入学生に対するガイダンスの実施 (常三島)
- 5月 新入学生に対するガイダンスの実施 (蔵本)
- 6月 渡日前入試募集説明会(韓国・ベトナム)
- 7月 日本留学フェア(台湾)に参加
- 8月 サマースクール「徳島であおう」を開催
- 9月 渡日前入試面接の実施(韓国・ベトナム)
- 10月 新入学生に対するガイダンスの実施 (常三島・蔵本)
- 12月 外国人留学生のための就職支援セミナー
- 1月 日本留学フェア(マレーシア)に参加